

## 地域創造委員会

委員長 田中賢一  
副委員長 神脇清太  
運営幹事 柳 顕彰  
委員 浅井 斉 ・ 池田翔磨 ・ 佐伯浩文  
野口俊和 ・ 松本弘樹 ・ 南川貴清

### 【基本方針】

都城圏域は、温暖な気候と肥沃な土壌に恵まれ、全国に誇る農産物と焼酎や木製品等、蓄積された伝統的技術は地場産業として受け継がれています。昨今、日本の重要課題として地方創生が叫ばれるなか、この圏域の将来はどうなっていくのでしょうか。今こそ我々 J C は、この圏域の魅力を最大限に活かし、自立的で持続的な社会を創生するため、「英知」と「勇気」と「情熱」を総動員しながら、この圏域の未来を明るく豊かなものにしなければなりません。

そのためには、この都城圏域の農畜産物、郷土料理、あらゆる資源や特性を活かし、お金・商品・サービスという視点を軸として、世代の変わった我々の新しいアイデアを基に、知恵と工夫を凝らすことによって付加価値を高め、便利さやサービスといったものの上をいく、大都市圏にはないここだけの魅力を掘り起こし、打ち出していくことが求められます。まずは、我々 J C が他団体や行政と対話・協力することでコンセプトを抽出し、方向性を確立します。そして、この圏域から幅広くアイデアを公募し集約したものを、圏域の方々に実感・体験してもらい、選定することによって、この圏域の素晴らしさを再認識すると共に、我々 J C だけではなくこの圏域が一体となった、より精度の高い新たな特産品を創造する事業を構築します。さらに、そこで創り出したものをプロジェクト化し、他に類を見ないブランディングを行い、新たな市場を展開し、圏内外多くの方々に発信することで、外貨を稼ぎ、交流人口を増加させ、内発的かつ持続的に経済が循環する仕組みを構築することに挑戦します。

我々が愛郷心を持ち、地域の魅力をかたちに変えて発信することによって、メンバーの帰属意識を醸成し、都城青年会議所の存在意義を高めることで、人から人へ相乗効果が生まれ、この圏域に広がります。溢れる愛郷心は夢と誇り、地域の方へと変わり、地域経済を活性化し、地方創生を加速させ、この圏域の明るい豊かな社会を実現します。

【事業計画】

1. 地方創生の本質によるまちづくり例会の実施（2事業、公益）
2. 北蔚山青年会議所との交流窓口
3. 日本J C、九州地区協議会、宮崎ブロック協議会への協力、支援
4. 出向者への協力支援
5. 拡大3名必達

【予 算】

1. ①地方創生の本質による公益事業	1, 125, 000円
2. ②地方創生の本質による公益事業	12, 788, 000円
合 計	13, 913, 000円